

# ZEH ビルダーとは？

---

2014年4月の閣議決定「エネルギー基本計画」において、「住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均で住宅の年間の一次エネルギー消費量が正味でゼロとなる住宅（ZEH）の実現を目指す」とする政策目標が設定されました。経済産業省はこの目標の達成に向け、2016年4月、「住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金 ZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）支援事業」における ZEH ビルダー登録制度の概要案を公表しました。

この制度は、受注する住宅のうち ZEH（Nearby ZEH を含む）が占める割合を 2020 年度までに 50% 以上とする事業目標（以下「ZEH 普及目標」という）を掲げるハウスメーカー、工務店、リフォーム業者等を補助事業執行団体に公募し「ZEH ビルダー」として登録するものです。

水野建設では、「平成 28 年 ZEH ビルダー登録申請」を行い、以下の通り 2020 年度に向けた ZEH 普及率目標を設定いたしましたので公表いたします。

## ZEH 普及目標

---

平成 28 年度実績	25%
平成 29 年度目標	50%
平成 30 年度目標	50%
平成 31 年度目標	60%
平成 32 年度目標	70%

## ZEH の周知・普及に向けた取り組み

---

ホームページ・フェイスブック等を使用した広報を通じ、また現場見学会の実施により周知・普及に努めます。

## ZEH のコストダウンに向けた具体策

---

スーパーウォールを採用し、断熱性能・省エネルギー性能を高め、太陽光発電（創エネ）機器を極力小さいものにし、建物外観の単純化（総二階・断熱面積の最小化）の設計に注力します。

## その他の取り組みなど

---

メーカーと連携し、勉強会等へ積極的に参加します。